


 RI会長
ゴードン R. マッキナリー

世界に希望を生み出そう

まるがめ

週報

2024.5.23
Vol.61
№35
(2940)
 会員数 54名
欠席者

出席者37名・欠席者13名・免除会員10名

 秋山憲・麻田・飯間・和泉享・松山・松村・谷本・有家・神余
岸上・森高・大西・陶國-会員

前々回出席率 73.9% (5/4)

MARUGAME ROTARY CLUB WEEKLY

 会長 福田 洋子
幹事 尾崎 浩太郎
会報委員長 稲田 達典

お知らせ

6月のプログラム

 6 (No.1)-役員委員長年度報告
13 (No.2)-新旧委員会引継ぎ
20 (No.3)-納会

ニコニコBOX;

祝誕生月

後藤君

地区大会ご参加ありがとうございます。

 来年は高松です。
ご協力をお願いします。

和泉君

<ニコニコ会計累積/ ¥200,000>

がんばるBOX;

地区大会を無事終えて

福田君

<がんばる会計累積/ ¥300,000>

例会場・事務局

丸亀市塩飽町50-3
丸亀プラザビル

■会長挨拶

先週5月12日、坂出ロータリークラブの創立70周年式典、講演、祝賀会に天野副会長と行ってきました。こじんまりとした集まりで、来賓は有福市長、吉岡ガバナー、安藤ガバナー補佐、坂出商工会議所会頭、二つのライオンズクラブ、ソロプチミスト坂出、青年会議所、中讃柔道協会と少なかったです。記念講演は辛坊次郎さん 楽しくお話していただきました。成功した話は聴かなくていいです。失敗した話は参考にしてくださいと、太平洋横断の失敗話をしてくださいました。眠気を誘わない話ばかりで、笑いが絶えなかったです。記念事業としては、子供達の登下校のサポート、生活困窮者への支援に取り組んだそうです。祝賀会は尺八とピアノの競演でした。同じテーブルだったのは、丸亀東クラブ、高松南クラブ、でした。どのクラブも経費が上がり、来期はどうしようかという話題で、どこも大変だなと実感しました。

17、18日は徳島で地区大会があり、参加してきました。その感想はのちほど数名の方にしてもらいます。

■幹事報告

・丸亀市協働推進部まなび文化課より映画「NAGASHIMA」、「丸亀市ライター塾」のご案内

■例会事業; 地区大会報告

尾崎幹事: 記念講演が無く、晩餐会ではコンパニオンもいない、そして本会議でも書類は必要最低限に抑えていました。コンパクトな地区大会に抑えていて好感が持てました。

岡田会員: 来年丸亀RCが開催することを踏まえて、体感してきました。印象的だったのは徳島市長が来賓挨拶の締めで、1人で阿波踊りを披露してくれたことです。また、中休みの休憩を挟むと半分以上が帰っていたので、来年度の際には考える必要を感じました。

古川会員: RI会長代理の話しが興味深く、望まれるクラブについても力強く発言をしていた。ロータリーに入会した理由を説いたりクラブのあるべき姿にも言及していた。

細谷会員: 良い悪いは別として、考えられた簡素な大会でした。休憩の後は参加者が一気に減るので、対策が必要と思います。

稲田会員: 来季の丸亀RCでの開催の為に地区大会記念ゴルフに参加してきました。遠方の方々は2時半起きで参加している方もいました。来年度は遠方の方は後半のスタートにする配慮が必要と感じました。

また、他団体の四国地区の地区大会は携帯の地域ニュースに掲載されていたが、ロータリーはどうなのでしょうか、掲載できませんかという意見もありました。

子どもたちは街で楽しそうに、時には真剣に、憧れの選手の真似をしている。選手、スタッフ一人ひとりはそのありがたい光景に感謝しながら、期待を一身に背負い、新たな熱狂と感動を生み出すべく常に挑戦する。香川ファイブアローズは、このビジョンを常に念頭に置きながら行動しバスケが生み出す熱狂感動を必ず香川に根付かせます。

クレド

1 思考と感情を想像できているか？

五感を活用しながら、お客様、仲間をはじめとする関わる方々の思考と感情を想像することで、自分自身の言葉と行動をより良いものにします。

2 当たり前ができていますか？

「当り前の事を実践できているのか？」と常に問いかけることで自分基準を抜け出し、当り前の基準を高めていきます。

3 自ら学び、進化できているか？

まだまだ未熟。そう肝に銘じながら、常に新たな知識・知恵・情報を積極的に取り入れることで、自分を磨き、進化させていきます。

4 意味・目的を見出しているか？

答えを求める前に自ら考え、自分なりの答えをつくる。そうすることで行動に意味・目的を見出し、全ての経験を成長につなげます。

5 ポジティブなおせっかいか？

自分の仕事はこれだけ。そう思った時点で個人としてもクラブとしても成長はありません。「さらなる成果を上げるために仲間は何ができるか？」を常に考え、行動します。

6 プロフェッショナルか？

結果にこだわる。言い訳しない。最善を尽くす。支えてくださっていることに感謝する。プロクラブとして一人一人がプロであり続けます。

平安時代末期の武将・那須与一が現在の高松市内屋島で起こった屋島の戦いにおいて、「矢」(＝アロー)で扇の的を射抜いた故事に由来しています。「ファイブアローズ」(5本の矢)という言葉は、プロフェッショナルとしての意識、誇りと使命、信頼と絆、勇気、感謝を表します。

プライマリーロゴ

